

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[管理型](令和 2年 2月度)

対象期間: 令和 2年 2月 1日 ~ 令和 2年 2月 29日

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の2ハイ、規12条の7の5七イ]

種 類	数量(単位)
燃え殻	1,518.49 (トン/月)
汚 泥	3,146.43 (トン/月)
廃プラスチック類	33.64 (トン/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	663.71 (トン/月)
鉱さい	453.71 (トン/月)
がれき類	130.77 (トン/月)
ばいじん	780.48 (トン/月)
13号廃棄物	75.61 (トン/月)
混合廃棄物	509.08 (トン/月)
がれき類(石綿含有)	1.91 (トン/月)
一般廃棄物:混合不燃(災害)	6.57 (トン/月)
その他(混合廃棄物)	21.00 (m3/月)
その他(燃え殻)	2.00 (m3/月)
その他(汚泥)	(m3/月)
その他(ガラス陶磁器屑)	73.00 (m3/月)
その他(廃プラスチック類)	5.00 (m3/月)
その他(煤塵)	(m3/月)
特定有害廃石綿等	172.00 (m3/月)
廃プラスチック類(石綿含有)	35.00 (m3/月)
ガラス陶磁器屑(石綿含有)	27.00 (m3/月)
がれき類(石綿含有)	123.00 (m3/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取日	令和元年9月3日	令和元年9月3日	令和元年9月3日
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
検査結果が得られた日	令和元年9月26日	令和元年9月26日	令和元年9月26日
検査項目	ダイオキシン	ダイオキシン	ダイオキシン
検査結果	0.19 (pg-TEQ/ℓ)	0.39 (pg-TEQ/ℓ)	0.00035 (pg-TEQ/ℓ)
異状の有無	有・ 無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容			

水質検査の実施状況と措置(月1回)[規12条の7の2ハニ及びホ、規12条の7の5七ニ及びホ]

	地下水等		放流水
採取場所	観測井戸 No.1	観測井戸 No.2	観測地点参照
採取日	2月4日	2月4日	2月4日
検査結果が得られた日	2月19日	2月19日	2月19日
電気伝導率	6.72 (25℃ mS/m)	16.30 (25℃ mS/m)	
塩化物イオン濃度	7.5 (mg/ℓ)	1.70 (mg/ℓ)	
水素イオン濃度			8 (20.3℃)
生物化学的酸素要求量			0.9 (mg/ℓ)
化学的酸素要求量			10 (mg/ℓ)
浮遊物質			<1 (mg/ℓ)
窒素含有量			2.7 (mg/ℓ)
異状の有無	無	無	
必要な措置を講じた日付とその内容			

施設の点検[規12条の7の2ハロ、ハ、ヘ、ト及びチ、規12条の7の5七ロ、ハ、ヘ、ト及びチ]

	擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理施設
点検日	令和2年2月27日	令和2年2月27日	令和2年2月27日	令和2年2月27日
異状の有無	無	無	無	無
必要な措置を講じた年月日とその内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※「防凍のための措置」: 当該処分場の導水管等は、凍結損壊のおそれのある部分はありません。

残余容量

測定年月日	平成31年 3月31日
測定結果	197,598m3